

畜 第 5 8 8 号  
平成30年9月5日

公益社団法人 鹿児島県トラック協会 様

鹿児島県農政部畜産課長



中国におけるアフリカ豚コレラの発生拡大に伴う豚及びいのししの所有者への  
飼養衛生管理基準遵守の再徹底について（依頼）

日頃から、本県の家畜衛生対策への御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

アフリカ豚コレラは、口蹄疫と同様に家畜衛生上極めて重要な越境性動物疾病であり、平成19年以降、ロシアや欧州において発生が継続していましたが、本年8月3日には中国の遼寧省の養豚場で初めて本病発生が確認されたところですが、さらに、発生地域は9月初旬までに河南省等にも拡大し、継続して本病発生が確認されています。本病の発生が確認されている近隣諸国と我が国との間では人や物の往来が盛んであり、ウイルスに汚染された畜産物、衣服・靴、器材、厨芥残渣等を介して、本病が我が国へ侵入するリスクは極めて高い状況にあります。

ついては、豚及びいのししを所有する傘下会員等に対し、消毒の徹底等、飼養衛生管理基準の遵守徹底を指導するとともに、特に生肉を含む、又は含む可能性がある飼料を給与する場合は、加熱処理（摂氏70度以上で30分間以上又は摂氏80度以上で3分間以上）が適切に行われたものを用いるよう、改めて周知及び御指導をお願いします。

<農林水産省ホームページ：家畜伝染病の発生に関する情報>

アフリカ豚コレラ

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>

<県から家畜伝染病発生情報等の随時発信しています。メールマガジン「かごしま畜コミ・インフォ」>

<http://www.pref.kagoshima.jp/ag07/sangyo-rodonoogyo/tikusan/topics/kagoshima-chiccomi.html>

家畜衛生係

TEL 099-286-3224

FAX 099-286-5599

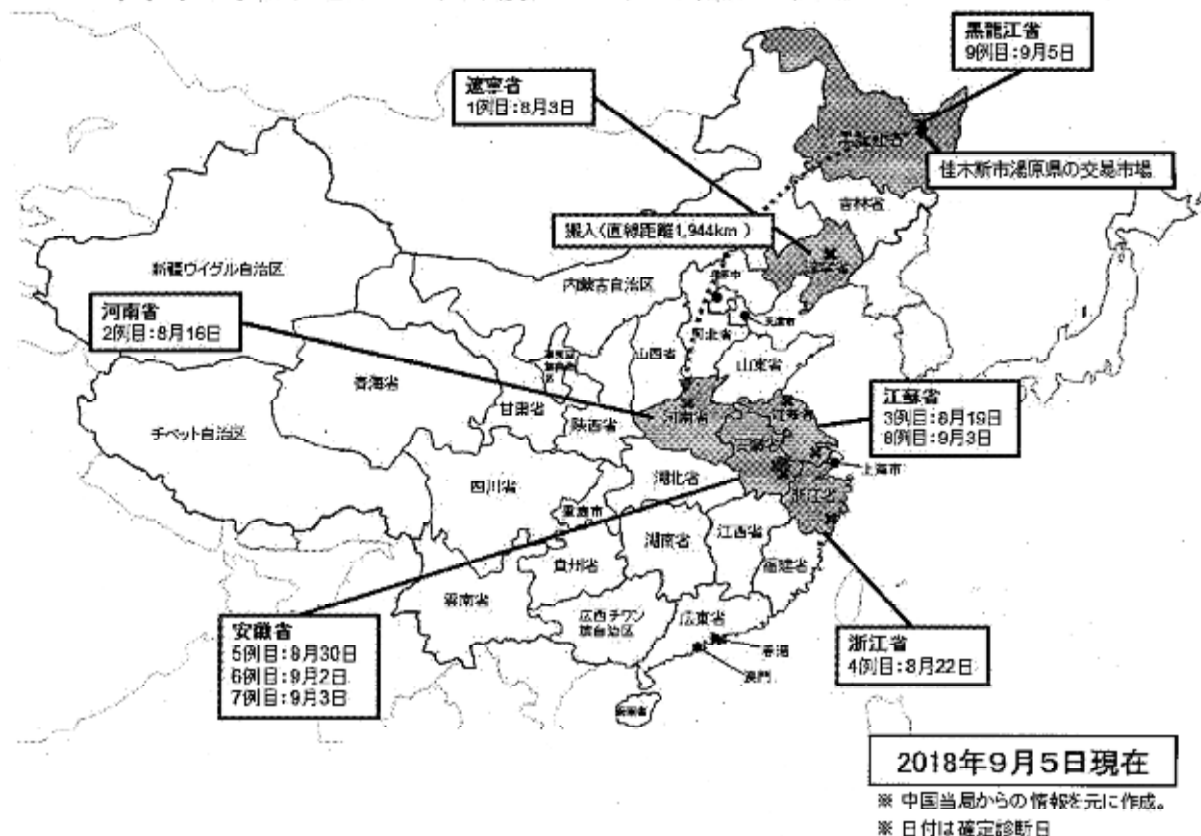


# 中国でアフリカ豚コレラの発生を確認!

2007年にロシアで発生が確認されて以降、その発生地域が徐々に拡大していたアフリカ豚コレラが、2018年8月、中国で確認されました!

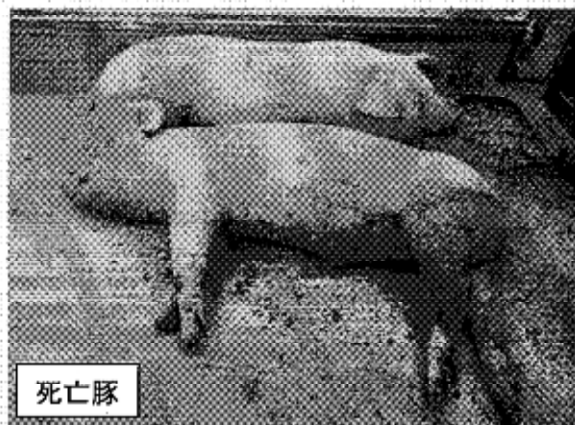
**我が国に本病が侵入するリスクが高まっています!!**

## 中国におけるアフリカ豚コレラの発生状況



## アフリカ豚コレラの症状・特徴

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。有効なワクチンはない。なお、人には感染しない。



死亡豚



チアノーゼ

写真出典: 国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門